

世田谷保育園～子どもの心が動くとき～

アトリエにて…

世田谷保育園にはアトリエがあります。そこには折り紙やクレヨンをはじめ空き箱やペットボトルのキャップなどの素材をいつでも使って遊べるように常設しています。好きな時に好きな素材を使って自分のイメージしたものを表現したり、ハサミやのりなどの扱い方もらせています。アトリエで楽しむ子どもたちの様子をご紹介します。

アトリエ紹介

紙コップ、スズランテープ、
花紙、テープ類

ペットボトルキャップ、
端切れ紙など

絵具類

空き箱、折り紙

画用紙、お絵描きシート、のりなど

積み木やカプラなどの木製玩具

どこに何があるか分かるように写真
やイラストの表示をつけています！

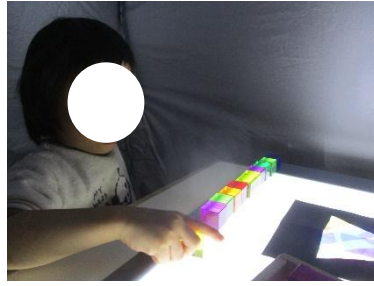
子どもたちが自由に表現できるよう
なアトリエ空間になればいいなとい
う想いから、アトリエコーナーがで
きました。ただ素材を揃えて置いてお
くのではなく、どのように配置したら子
どもたちが使いやすいか、子どもの姿
を見ながら試行錯誤してきました。

素材選びをする時から「何使おうか
な？」と素材を見て作る子もいれば、
「箱を使って〇〇を作りたい」と事前
に作りたいものを決めてから素材を選
びに行く子もいます。また友だちが作
っているものを見て、「すごいね、同じ
の作ってみたい」と真似て作る子も
います。作っていく中で、道具の扱い方
や素材とテープや糊との相性を知り、
自分がイメージしたものを形にする楽
しさを味わっています。

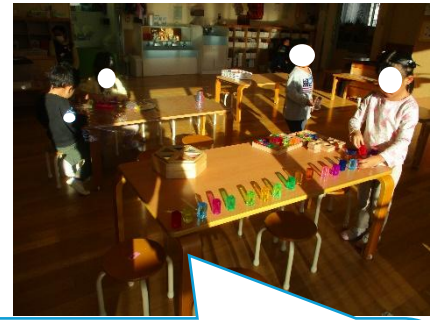
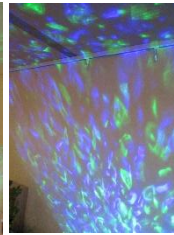
自由に表現しよう



光遊び



乳児の光遊びでは、書画カメラ、懐中電灯、光のテーブルを用意してみました。スケルトンの積み木や色付きプラスチックなど光に当たった時に面白そうなものと一緒に置いてみました。最初は道具に興味を持つ子が多かったです。そこから光に気づき自分の手をかざしてみたり、道具を手にとって光に当ててみたりと遊び始めます。光をコップに集めようとしていた1歳児に対して、2歳児は光の反射で色付きの影を見つけ、様々な道具を光に当てどのように写るのか試してみる姿が見られました。



カップを当てたら、
どうなるんだろう？

感触遊び

このぷにぷにした感触
不思議だな～



色付き氷に光を当てたら
どうなるんだろう？



袋の中にウォータービーズと
石けん水を入れてみました！



紙を破るのが面白い！
紙の向きによって長細く切れたり、
ちぎれたりするんだね！

小麦粉粘土、
もちもちして気持ちいいね！
何を作ろうかな～！

アトリエでは様々な素材を使った活動以外に積み木で遊ぶこともできます。子どもたちが作った積み木の作品をとっておくことができ、とっておいた積み木の作品の続きを次の日もその次の日も続けて作り、イメージが膨らみ大作が出来上がったりと、表現する楽しさを味わっています。